敬愛大学学則

第1章 総則

(目的)

第1条 敬愛大学(以下「本学」という。) は建学の精神「敬天愛人」に基づき、教育基本法及び学校教育法に則り広く知識を授け、深く専門の学芸を教授・研究し、知的道徳的及び応用的能力を展開する大学教育を施し、もって文化の進展に寄与する有為の社会人を養成することを目的とする。

(自己点検・評価等)

- **第2条** 本学は教育研究水準の向上を図り、前条の目的及び社会的使命を達成する ため、教育研究活動等の状況について自ら点検及び評価を行いその結果を公表す るものとする。
- 2 自己点検・評価の実施体制及び方法については別に定める。

第2章 学部学科·学生定員及び修業年限等

(学部学科)

- 第3条 本学に次の学部学科を置く。
 - (1) 経済学部 経済学科 経営学科
 - (2) 国際学部 国際学科
 - (3) 教育学部 こども教育学科

(育成する人材)

- 第3条の2 学部学科ごとの人材育成に関する目的は、次のとおりとする。
 - (1) 経済学部経済学科は、経済学に関する幅広い知識を修得し、実社会で応用できる表現力、コミュニケーション能力、情報収集能力及び経済学的思考力をもって、広く社会に貢献できる人材を育成する。
 - (2) 経済学部経営学科は、経営学に関する幅広い知識を修得し、実践的なマネジメント能力及びグローバルな視野を身につけ、広く社会に貢献できる人材を育成する。
 - (3) 国際学部国際学科は、国際社会を多角的に理解し、変化する現代を生き抜く力を身につけ、高いコミュニケーション能力を培い、グローバル化する地域社会に貢献できる人材を育成する。
 - (4) 教育学部こども教育学科は、幅広く深い教養と豊かな人間性及び子供の教育に関する知識と技能の修得を基盤として、それを活用することができる実践能力に加えて、教育事象を科学的・実証的に考察し、その成果を子供の健全な育成に活かすことのできる人材を育成する。

(学生定員)

第4条 本学の学部学科の定員は次のとおりとする。

(1) 経済学部 経済学科 入学定員 115名 編入学定員(2年次) 1名 (3年次) 1名 経営学科 入学定員 110名 編入学定員(2年次) 1名 (3年次) 1名 収容定員 910名 98名 (2) 国際学部 国際学科 入学定員 編入学定員(2年次) 1名 (3年次) 1名 収容定員 397名 (3) 教育学部 こども教育学科入学定員 72名 編入学定員(2年次) 1名 編入学定員(3年次) 1名 収容定員 293名

(修業年限及び在学年限)

第5条 本学の修業年限は4年とする。

- 2 8年を超えて在学することはできない。又、編入学、再入学及び転入学の場合は、第13条に定められた在学すべき年数の2倍に相当する年数を超えることはできない。
- 3 大学の学生以外の者(科目等履修生として大学入学資格を有する者)が、本学において一定の単位を修得した後に、本学に入学する場合で、当該単位の修得により本学の教育課程の一部を履修したと認められるときは、その単位数に応じて、相当期間を本学の修業年限の2分の1を超えない範囲で修業年限に通算することができる。

(長期履修制度)

第5条の2 前条第1項の規定にかかわらず、職業を有している等の事情により、 修業年限を超えて計画的に教育課程を履修し学位の取得を希望する者(以下「長 期履修学生」という。)が、本制度の申請を申し出たとき、学長は、審査のうえ 長期履修学生として履修を認めることができる。

ただし、前条第2項に定める在学年限を超えることはできない。

2 長期履修制度に関する必要な事項は別に定める。

第3章 学年・学期及び休業日

(学年及び学期)

- 第6条 学年は4月1日に始まり翌年の3月31日に終わる。
- 2 学年を分けて次の2期とする。

前期 4月1日より9月25日まで 後期 9月26日より翌年3月31日まで

- 3 学長が教育上必要と認める場合は、前項の期日を変更することができる。 (休業日)
- 第7条 学年中の休業日は次のとおりとする。
 - (1) 土曜日及び日曜日
 - (2) 国民の祝日に関する法律に規定する休日
 - (3) 本学創立記念日 5月4日
 - (4) 敬愛の日 6月3日
 - (5) 春季休業 3月24日より3月31日まで
 - (6) 夏季休業 8月1日より9月25日まで
 - (7) 冬季休業 12月21日より翌年1月10日まで
- 2 学長が教育上必要と認める場合は、休業日を変更し、若しくは臨時に休業し、 又は休業日に授業を行うことができる。

第4章 入学・退学・休学・復学及び除籍

(入学の時期)

第8条 入学の時期は学年又は後期の始めとする。

(入学資格)

- **第9条** 第1学年に入学できる者は、次の各号の一に該当する者でなければならない。
 - (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
 - (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校を修了した者を含む。)
 - (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - (4) 文部科学大臣の指定した者
 - (5) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定試験に合格した者を含む。)
 - (6) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - (7) その他本学において、相当年齢に達し高等学校を卒業した者と同等以上の 学力があると認めた者

(8) 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること。その他文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。)で文部科学大臣が別に定める日以後に修了した者

(入学の出願及び検定料)

- 第10条 入学志願者は所定の入学願書を提出しなければならない。
- 2 提出の時期、提出する書類、方法については別に定める。
- 3 入学検定料については第32条第1項の定めるところによる。 (入学者の選考)
- 第11条 前条の入学志願者に対しては選考試験を行う。

(入学の手続及び入学許可)

- **第12条** 前条の選考の結果に基づき合格の通知を受けた者は、所定の期日までに本学所定の書類を提出するとともに、第32条第1項に定める入学金を納入しなければならない。
- 2 学長は前項の入学手続を完了した者に入学を許可する。

(編入学・再入学・転入学)

- **第13条** 本学に編入学、再入学又は転入学を志願する者があるときは、選考のうえ、 相当年次に学長が入学を許可することができる。
- 2 前項の規定により編入学できる者は、次の各号の一に該当する者とし、入学許可人数については学則第4条の規定に定めるところによる。
 - (1) 他の大学を卒業又は退学した者
 - (2) 短期大学、高等専門学校、国立工業教員養成所又は国立養護教諭養成所を 卒業した者
 - (3) 専修学校の専門課程で文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者(ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る)
- 3 第1項の規定により再入学又は転入学できる者は、本学を中途退学した者又は、 他の大学に在学中の者で転入学により当該大学を退学する者とする。
- 4 第1項の規定により入学を許可された者についての履修方法は、教授会の議を 経て学長が決定する。

(転部及び転科)

- **第14条** 本学学生で他の学部に転部又は他の学科に転科を志願する者は、当該学部 教授会の議を経て学長の許可を得なければならない。
- 2 転部及び転科の規程は別に定める。

(退学)

第15条 退学しようとする者は、保証人連署のうえ学長に願い出て、その許可を得なければならない。

(休学)

- **第16条** 病気及びその他の事由により引き続き3ヶ月以上修学することができないときはその事由を具し、保証人連署のうえ学長に願い出て、その許可を得なければならない。
- 2 休学の期間は、その学年の終わり、又は学期の終わりまでとし、特別の事情の ある場合は、引き続き1年に限り休学を許可することができる。
- 3 休学の期間は、通算して4年を超えることができない。
- 4 休学の期間は、在学年数に算入しない。 (転学)
- **第17条** 他の大学へ転学を希望する者は、学長の許可を得なければならない。 (海外留学)
- **第18条** 外国の大学又は短期大学に留学を希望する者は、学長の許可を得て留学することができる。
- 2 前項の許可を得て留学した期間は、1年に限り第30条第1項に定める期間に算入する。

(復学)

- **第19条** 休学期間中にその事由が消滅したときは、保証人連署のうえ学長に願い出て、その許可を得なければならない。
- 2 復学の時期は、学年の始め又は学期の始めとする。

(除籍)

- 第20条 次の各号の一に該当する者は、教授会の議を経て、学長が除籍する。
 - (1) 第5条第2項に定める在学年限を超えた者
 - (2) 第16条第3項に定める休学の期間を超えてなお修学できない者
 - (3) 授業料その他の学費の納付を怠り、督促してもなお納付しない者
 - (4) 死亡又は長期間にわたり行方不明の者

第5章 教育課程・授業科目・単位・授業の方法・期間及び履修登録等

(教育課程)

- 第21条 本学の授業科目は学科目制とし、教育上の目的を達成するために必要な授業科目を開講し、体系的な教育課程を編成する。
- 2 経済学部経済学科の教育課程は、学部共通科目【基礎科目、必修言語科目、教養科目(教養言語科目、一般教養科目)、情報科目、キャリア科目】、経済学科専門科目(基本科目 A、基本科目 B、公共経済コース科目、金融経済コース科目、現代経済コース科目、展開科目、演習科目)、自由選択科目(エアポートNARITA 地域産業学科目、AI・データサイエンス科目、その他)、教職及び教科に関する科目を置く。

- 3 経済学部経営学科の教育課程は、学部共通科目【基礎科目、必修言語科目、教養科目(教養言語科目、一般教養科目)、情報科目、キャリア科目】、経営学科専門科目(基本科目 A、基本科目 B、企業経営コース科目、商業・会計コース科目、スポーツビジネスコース科目、地域・起業コース科目、展開科目、演習科目)、自由選択科目(エアポート NARITA 地域産業学科目、AI・データサイエンス科目、その他)、教職及び教科に関する科目を置く。
- 4 国際学部国際学科の教育課程は、基礎科目(教養科目、演習)、外国語科目(英語、英語以外の外国語、日本語)、情報基礎科目、専門科目(共通、英米語専攻、地域デザイン専攻、国際ビジネス専攻、観光マネジメント専攻、専門研究)、キャリア・インターンシップ科目、自由選択科目(実習科目、その他、エアポート NARITA 地域産業学科目)、教職及び教科に関する科目を置く。
- 5 教育学部こども教育学科の教育課程は、教養教育科目(教養科目、外国語科目、キャリア科目)、専門教育科目(専門基礎科目、専門基幹科目、専門展開科目、専門研究)を置く。

(授業科目・単位数及び卒業に必要な単位数)

- 第21条の2 本学の授業科目、卒業に必要な単位数は、別表1~4のとおりとする。 (授業の方法)
- 第21条の3 授業科目は、講義、演習、実験、実習、実技のいずれかにより又は これらのうち二以上の併用により行うものとする。
- 2 本学は、文部科学大臣が別に定めるところにより、前項に規定する授業を多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。
- 3 前項の規定により履修することのできる単位数は、第27条第1項、第28条 第1項及び第29条第1項に定める認定単位と併せて60単位を超えないものと する。

(単位の計算方法)

- **第22条** 各授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、次の各号の基準により計算するものとする。
 - (1) 講義については15時間の授業をもって1単位とする。
 - (2) 演習については30時間の授業をもって1単位とする。
 - (3) 実験、実習、実技等についての学修は、30時間から45時間までの範囲で大学が定める授業をもって1単位とする。
 - (4) 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の 併用により行う場合については、前3号の組合せに応じ、別に定める時間の授 業をもって1単位とする。
- 2 前項の規定にかかわらず卒業論文、卒業研究及び校外学修等の授業科目については、これらの学修の成果を評価して適切な単位を授与することができる。

(授業期間)

- **第23条** 1年間の授業を行う期間は、定期試験等の期間を含め35週にわたることを 原則とする。
- 2 各授業科目の授業は10週又は15週にわたる期間を単位として行う。ただし教育 上特別の必要があると認められる場合は、これらの期間より短い特定の期間にお いて授業を行うことができる。

(履修登録及び履修制限)

- 第24条 授業科目の履修方法については、前期開講科目は前期の指定された期日までに履修登録をして許可を得なければならない。また、後期開講科目も同様に後期の指定された期日までに履修登録をして許可を得なければならない。
- 2 履修登録の取扱いについては別に定める。
- 3 各学部の年次別の履修登録上限単位数は、次のとおりとする。
 - (1) 経済学部
 - 1年次 42 単位
 - 2年次 42 単位
 - 3年次 42 単位
 - 4年次 46 単位

ただし、第21条第2項及び同条第3項に規定する教職及び教科に関する科目の履修単位は上記の単位数に含めない。

- (2) 国際学部
 - 1 年次 42 単位
 - 2年次 42 単位
 - 3年次 42 単位
 - 4年次 46 単位

ただし、第21条第4項に規定する教職及び教科に関する科目の履修単位は上記の単位数に含めない。

- (3) 教育学部
 - 1年次 42 単位
 - 2 年次 42 単位
 - 3年次 42 単位
 - 4年次 42 単位
- 4 他学部等の授業科目を履修する場合は、学長の許可を得て履修し、単位を修得したときは、相当する科目群の科目として、学長が単位を認定することができる。

第6章 単位の認定等

(試験の評定)

- 第25条 試験の評定は100点を満点とし、60点以上を合格とする。
- 2 試験は、筆記試験、論文レポート、試問、その他の方法により行う。

(単位の授与)

- **第26条** 授業科目を履修した者に対しては、試験に合格した場合に単位を与える。 (単位の互換)
- 第27条 教育上有益と認めるときは、他の大学又は短期大学及び学部間の協議に基づき、当該大学又は短期大学及び学部間の授業科目の履修を認めることができる。
- 2 前項の規定により学生が修得した単位は、60単位を超えない範囲で第30条第1項に定める単位として認定することができる。
- 3 前2項の規定は、第18条に定める留学の場合に準用する。 (既修得単位の認定)
- 第28条 大学・短期大学又は専修学校の専門課程を卒業し又は中途退学した後、本学第1年次に入学した者の既修得単位については、教育上有益と認めるときは、第30条第1項に定める単位として認定することができる。
- 2 前項により認定することができる単位は、前条第1項により認定する単位と併せて60単位を超えないものとする。

(大学以外の教育施設等における学修)

- **第29条** 教育上有益と認めるときは、短期大学又は高等専門学校の専攻科における 学修その他文部科学大臣が定める学修を本学における授業科目の履修とみなし 第30条第1項に定める単位として認定することができる。
- 2 前項により認定できる単位は、第27条第1項及び第28条第1項により認定する単位と併せて60単位を超えないものとする。

第7章 卒業等

(卒業の要件及び学士の学位)

- 第30条 本学に4年以上在学し、第21条の2に定める授業科目及び単位数を修得した 者については教授会の議を経て学長が卒業を認定する。
- 2 前項による卒業認定は学年末、又は前期末にこれを行うことができる。
- 3 卒業を認定された者には学士の学位を授与する。
- 4 学位の授与に関する規定は別に定める。

(免許状の種類)

- 第31条 本学において次の教育職員免許状を取得することができる。
 - (1) 経済学部 経済学科

中学校教諭一種免許状(社会) 高等学校教諭一種免許状(地理歴史) 高等学校教諭一種免許状(公民)

- (2) 経済学部 経営学科 高等学校教諭一種免許状(商業)
- (3) 国際学部 国際学科 中学校教諭一種免許状(英語)

高等学校教諭一種免許状 (英語)

- (4) 教育学部 こども教育学科 小学校教諭一種免許状
- 2 教育職員の免許状取得の要件については別に定める。

第8章 入学検定料・入学金及び授業料等

(学費等)

- 第32条 本学の入学検定料、学費及び教職課程履修費の金額は別表5~7のとおりと する。
- 2 入学検定料、学費及び教職課程履修費等に関する必要な事項は、別に定める。

第9章 教職員組織

(教職員)

第33条 本学に学長、副学長、教授、准教授、講師、助教並びに事務職員その他の 教職員を置くことができる。

(学長・副学長の職務)

- 第34条 学長は校務をつかさどり所属教職員を統督する。
- 2 副学長は学長を助け、命を受けて校務をつかさどる。

第10章 大学運営会議・教授会及び各種委員会

(大学運営会議)

- 第35条 本学の重要事項を審議するために大学運営会議を置く。
- 2 大学運営会議に関する必要な事項は別に定める。

(教授会)

- **第36条** 本学各学部の教育研究に関する重要事項を審議するためにそれぞれに教 授会を置く。
- 2 教授会は、学長が次に掲げる事項について、決定を行うに当たり意見を述べることができる。
 - (1) 学生の入学、卒業及び課程の修了に関する事項
 - (2) 学位の授与に関する事項
 - (3) 前2号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定める事項
- 3 教授会は、前項に規定するもののほか、学長及び学部長その他の教授会が置かれる組織の長がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べることができる。
- 4 教授会の組織には、准教授、講師及びその他の教職員を加えることができる。
- 5 教授会に関する必要な事項は別に定める。

(合同教授会)

- **第37条** 学長が必要と認めたとき又は各学部長から特に要請があったときは、学長 は合同教授会を招集することができる。
- 2 合同教授会は、学長が特に必要と認めた大学の重要事項を審議する。 (各種委員会)
- **第38条** 学長が必要と認めたとき、各種委員会等を組織し、それぞれの専門分野について審議研究し、その運営を図ることができる。
- 2 各種委員会に関する事項は別に定める。

第11章 科目等履修生及び外国人留学生等

(科目等履修生)

- **第39条** 本学において特定の授業科目を履修しようとする者については、教育研究 に支障のない範囲内において教授会の議を経て科目等履修生として、学長が入学 を許可することができる。
- 2 科目等履修生が履修した授業科目を試験に合格したときは、第25 条及び第26 条の規定を準用して当該科目の単位を付与することができる。
- 3 科目等履修生に関する事項は別に定める。

(特別聴講生)

- **第40条** 他の大学、短期大学との協議に基づき、当該大学又は短期大学の学生を特別聴講生として、学長が入学を許可することができる。
- 2 特別聴講生に関する事項は別に定める。

(聴講生)

- **第41条** 本学において特定の授業科目を聴講することを志願する者があるときは、 各学部の教育に支障のない場合に限り、選考のうえ、学長が聴講を許可すること ができる。
- 2 聴講生に関する事項は別に定める。

(外国人留学生)

- 第42条 外国籍を有し第9条第3号に該当する者が、本学に入学を希望した場合は、 選考のうえ、学長が入学を許可することができる。
- 2 外国人留学生については、第45条(育英・ 奨学)に関する規定を除き、正規 の学生についての規定を準用する。
- 3 外国人留学生に関する事項は別に定める。

(委託生)

- **第43条** 公共機関その他から委託生としての入学の申し出のある時は本学の教育、研究に支障のない限り、選考のうえ、学長が入学を許可することができる。
- 2 委託生に関する事項は別に定める。

(公開講座)

- **第44条** 学術文化の普及のため、本学において公開講座及び課外講座を開講することができる。
- 2 公開講座及び課外講座に関する事項は別に定める。

第12章 育英及び奨学に関する事項

(育英・奨学)

- 第45条 本学に育英及び奨学に関する制度を置く。
- 2 育英及び奨学に関する事項は別に定める。

第13章 賞罰

(褒賞)

- **第46条** 品行方正、学術優秀又は善行のあった学生に対しては、賞状又は商品を授与し褒賞することができる。
- 2 褒賞に関する事項は別に定める。

(懲戒)

- **第47条** 本学の規定に違反し、又は学生の本分に反する行為があった学生に対しては懲戒する。懲戒は、戒告、停学及び退学とする。
- 2 退学処分は次の各号の一に該当する者に対して行う。
 - (1) 性行不良で改善の見込みがないと認められた者
 - (2) 成績不良で学業継続の見込みがないと認められた者
 - (3) 正当な理由なくして出席不良の者
 - (4) 大学の秩序を乱し、その他学生の本分に反した者
- 3 懲戒に関する事項は別に定める。

第14章 附属施設・寄宿舎・厚生施設

(附属施設)

- 第48条 本学にメディアセンター及び総合地域研究所を置く。
- 2 各附属施設に関する事項は別に定める。

(寄宿舎)

- 第49条 本学に寄宿舎を置く。
- 2 寄宿舎に関する事項は別に定める。

(厚生施設)

- 第50条 本学に厚生施設を置く。
- 2 厚生施設に関する事項は別に定める。

第15章 改正

(改正)

第51条 本学則の改正は、各学部教授会及び大学運営会議の意見を聴いた後、理事会の承認を得て、学長がこれを行う。

附則

この学則は、昭和41年4月1日から施行する。

附則

- 1 この学則は、昭和55年4月1日から施行する。
- 2 昭和54年度以前に入学した学生については、なお従前の例による。ただし、第24条、第26条については、この限りにあらず。

附則

- 1 この学則は、昭和56年4月1日から施行する。
- 2 昭和55年度以前に入学した学生については、なお従前の例による。ただし、入 学検定料は、昭和56年度入学志願者から、授業料は昭和55年度入学者から適用す る。

附則

- 1 この学則は、昭和57年4月1日から施行する。
- 2 昭和54年度以前に入学した学生については、なお従前の例による。

附則

- 1 この学則は、昭和58年4月1日から施行する。
- 2 昭和54年度以前に入学した学生については、なお従前の例による。

附目

この学則は、昭和60年4月1日から施行する。ただし、第28条の改正は昭和55年度入学者から適用する。

附則

- 1 この学則は、昭和61年4月1日から施行する。
- 2 昭和60年度以前に入学した学生については、なお従前の例による。ただし、第28条の改正については、昭和55年度以降の入学者に適用する。

附則

- 1 この学則は、昭和62年4月1日から施行する。ただし、入学検定料については昭和62年度入学者から適用する。
- 2 第27条の規定にかかわらず、当分の間総定員は次のとおりとする。

昭和62年度 総定員 500名

昭和63年度 総定員 600名

昭和64年度 総定員 700名

この学則は、昭和63年4月1日から施行する。ただし、第28条の改正は昭和56年度 以降の入学者から適用する。

附則

この学則は、平成元年4月1日から施行する。ただし、第28条の改正は昭和58年度以降の入学者から適用する。

附則

- 1 この学則は、平成2年4月1日から施行する。ただし、第28条の改正は昭和60年度以降の入学者から適用する。
- 2 第21条第3項および第26条第1項の改正は、平成2年度以降の入学者から適用し、 平成元年度以前に入学した者は、なお従前の例による。
- 3 平成元年度以前に入学して教育職員免許状を取得しようとする者については、 なお従前の例による。
- 4 第28条の規定にかかわらず平成2年度から平成10年度までの間入学定員は次のとおりとする。

経済学部経済学科 260名

附則

- 1 この学則は、平成3年4月1日から施行する。
- 2 第21条第3項及び第26条第1項の改正は、平成3年度入学者から適用し、平成2 年度以前に入学した者はなお従前の例による。
- 3 第27条第1項第2号及び第3号の改正は、平成2年度入学者から適用し、平成元年度以前に入学した者はなお従前の例による。
- 4 第28条第1項の改正は、昭和60年度以降の入学者から適用する。ただし入学検 定料については、平成3年度入学志願者から適用する。
- 5 第29条の規定にかかわらず平成3年度から平成11年度までの間、入学定員は次のとおりとする。

年 度	平成3年度~平成10年度	平成11年度
経済学部経済学科	320名	260名

- 1 この学則は、平成4年4月1日から施行する。
- 2 第26条第3項の改正は、平成3年度卒業生から適用する。
- 3 第28条第1項の改正は、昭和62年度以降の入学者から適用する。 附 則
- 1 この学則は、平成5年4月1日から施行する。
- 2 第28条第1項の改正は、昭和63年度以降の入学者から適用する。

- 1 この学則は、平成6年4月1日から施行する。
- 2 第29条第1項の改正は、昭和63年度以降の入学者から適用する。

附則

- 1 この学則は、平成7年4月1日から施行する。
- 2 第29条第1項の改正は、平成元年度入学者から適用する。

附則

- 1 この学則は、平成8年4月1日から施行する。
- 2 第29条第1項の改正は、平成2年度入学者から適用する。ただし、検定料については、平成8年度入学志願者から適用する。

附則

- 1 この学則は、平成9年4月1日から施行する。
- 2 第30条第1項の改正は、平成2年度入学者から適用する。

附則

- 1 この学則は、平成10年4月1日から施行する。
- 2 第30条第1項の改正は、平成3年度入学者から適用する。
- 3 第31条第の規定にかかわらず、平成3年度から平成11年度までの間、入学定員は次のとおりとする。

年 度	平成3年度~平成10年度	平成11年度
経済学部経済学科	320名	260名

附則

- 1 この学則は、平成11年4月1日から施行する。
- 2 第30条第1項の改正は、平成4年度入学者から適用する。ただし、平成10年度以前の入学者の施設費については、180,000円とする。
- 3 第31条第の規定にかかわらず、平成3年度から平成11年度までの間、入学定員は次のとおりとする。

年 度	平成3年度~平成10年度	平成11年度
経済学部経済学科	320名	260名

- 1 この学則は、平成12年4月1日から施行する。
- 2 第30条第1項の改正は、平成5年度入学者から適用する。ただし、平成10年度 以前の入学者の施設費については、190,000円とする。
- 3 第31条第の規定にかかわらず、平成12年度から平成16年度までの間、入学定員は次のとおりとする。

年 度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度
経済学部経済学科	308名	296名	284名	272名	260名

- この学則は、平成13年4月1日から施行する。 附 則
- この学則は、平成14年4月1日から施行する。 附 則
- この学則は、平成15年4月1日から施行する。 附 則
- この学則は、平成16年4月1日から施行する。 附 則
- 1 この学則は、平成17年4月1日から施行する。
- 2 第30条第1項に定める別表の改正は、平成17年度入学者から適用する(220,000円)。ただし、平成16年度以前の入学者の施設費については、210,000円とする。 附 則
 - この学則は、平成18年4月1日から施行する。

附則

- 1 この学則は、平成19年4月1日から施行する。
- 2 国際学部国際協力学科は、改正後の学則第3条第1項第2号の規定にかかわらず、 平成19年3月31日に当該学科に在学する学生が当該学科に在学しなくなるまでの 間、存続するものとする。
- 2 第33条第1項第6号に規定する施行前における助教授としての在職は、施行後の 准教授としての在職とみなす。

附則

この学則は、平成20年4月1日から施行する。

附則

- 1 この学則は、平成21年4月1日から施行する。
- 2 前項の規定にかかわらず、第7条第5号の改正は平成17年度入学生から適用する。
- 3 附則第1項の規定にかかわらず、第30条第1項に定める別表の改正は、平成18 年度入学者から適用する(240,000円)。ただし、平成17年度以前の入学者の施設費については、220,000円とする。

附則

この学則は、平成22年4月1日から施行する。

- 1 この学則は、平成23年4月1日から施行する。
- 2 国際学部国際学科の地域こども教育専攻をこども学科に改める。なお、国際 学科の国際学専攻及び地域こども教育専攻は、改正後の学則第3条第1項第2号の 規定にかかわらず、当該専攻に在籍する学生がいなくなるまでの間、存続するも のとする。

- 1 この学則は、平成23年7月1日から施行する。
- 2 第11条、第14条、第17条並びに第18条第2項の改正は、平成20年度入学者より適用する。

附則

- 1 この学則は、平成24年4月1日から施行する。
- 2 第31条の改正は、平成24年度入学者から適用する。

附則

- 1 この学則は、平成24年12月11日から施行する。
- 2 第12条の改正は、平成23年度入学者から適用する。

附則

- 1 この学則は、平成25年4月1日から施行する。
- 2 経済学部経済学科の現代マネジメント専攻を経営学科に改める。なお、経済 学科の経済専攻及び現代マネジメント専攻は、改正後の学則第3条第1項第1号の 規定にかかわらず、在籍する学生がいなくなるまでの間、存続するものとするも のとする。
- 3 第29条第1項の規定は、平成25年度入学者から適用し、平成24年度以前の入 学者は(「高等学校教諭一種免許状(情報)」)なお従前のとおりとする。
- 4 第30条第1項に定める別表の施設費の分割納入については、平成25年度入学者から適用し、平成24年度までの入学者についてはなお従前のとおりとする。
- 5 第31条の規定にかかわらず平成25年度から平成28年度までの間、収容定員は次のとおりとする。

学 部	学 科	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
経済学部	経済学科	920名	773名	624名	475名
在月子印	経営学科	110名	223名	339名	455名
国際学部	国際学科	580名	474名	419名	386名
国际子司	こども学科	190名	262名	284名	284名
	合 計	1,800名	1,732名	1,666名	1,600名

附則

- 1 この学則は、平成26年4月1日から施行する。
- 2 第29条第2項の規定は、平成26年度入学者から適用し、平成25年度以前の入学者はなお従前のとおりとする。

附則

この学則は、平成27年4月1日から施行する。

附則

この学則は、平成27年10月1日から施行する。

- 1 この学則は、平成28年4月1日から施行する。
- 2 第32条第1項に定める別表の入学金、授業料等の改正は、平成28年度入学者 (編入学者、転入学者を含む)から適用し、平成27年度以前の入学者はなお従前 のとおりとする。

附則

この学則は、平成28年12月1日から施行する。

附則

- 1 この学則は、平成29年4月1日から施行する。
- 2 第5条の2の規定は、平成29年度入学者から適用する。

附則

- 1 この学則は、平成30年4月1日から施行する。
- 2 第32条第1項に定める別表の入学検定料の改正は、平成31年度入学志願者から適用する。

附則

- 1 この学則は、平成31年4月1日から施行する。
- 2 第4条の規定にかかわらず平成31年度から平成34年度までの間、収容定員は次のとおりとする。

学 部	学 科	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
経済学部	経済学科	471名	467名	465名	465名
在月子印	経営学科	451名	447名	445名	445名
国際学部	国際学科	386名	386名	389名	397名
国际子印	こども教育学科	286名	288名	291名	293名
	合 計	1,594名	1,588名	1,590名	1,600名

- 3 第31条第1項第1号の規定は、平成31年度入学者から適用し、平成30年度以前 の入学者の経済学部経済学科における高等学校教諭一種免許状(商業)の取得 については、なお従前のとおりとする。
- 4 第32条第1項に定める別表の入学検定料の改正は、平成32年度入学志願者から適用する。
- 5 第42条第2項の規定は、平成31年度入学者から適用する。

- 1 この学則は、令和2年4月1日から施行する。
- 2 第32条第1項に定める別表の入学試験項目の改正は、令和3年度入学志願者 から適用する。
- 3 第32条第1項に定める別表の学費(入学金、授業料、施設費)の改正は、令和3 年度入学者(編入学者、転入学者を含む)から適用し、令和2年度以前の入学者 はなお従前のとおりとする。

- 1 この学則は、令和3年4月1日から施行する。
- 2 この学則による改正前の学則に定める国際学部こども教育学科は、改正後の 学則第3条第1項の規定にかかわらず、令和3年3月31日に国際学部こども教育学 科に在籍する学生がいなくなるまでの間、存続するものとする。
- 3 第4条の規定にかかわらず令和3年度から令和6年度までの間、収容定員は次のとおりとする。

学 部	学 科	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
% Σ > \$ >>> → ¬₽ π	経済学科	465名	465名	465名	465名
経済学部	経営学科	445名	445名	445名	445名
三 陵 2 兰 子 7	国際学科	389名	397名	397名	397名
国際学部	こども教育学科	219名	148名	74名	
教育学部	教育学科	72名	145名	219名	293名
	合 計	1,590名	1,600名	1,600名	1,600名

- 4 第21条の2に定める教育課程表(別表1~4)は、令和3年度入学者(編入学者、転入学者を除く)から適用し、令和2年度以前の入学者の教育課程表については、なお従前のとおりとする。
- 5 第31条第1項第3号の規定は、令和3年度入学者から適用し、令和2年度以前の入 学者の国際学部国際学科における中学校教諭一種免許状(社会)、高等学校教諭一 種免許状(地理歴史)及び高等学校教諭一種免許状(公民)の取得については、な お従前のとおりとする。
- 6 第31条第1項第4号の規定は、令和3年度入学者から適用し、令和2年度以前の入 学者の国際学部こども教育学科における小学校教諭一種免許状の取得について は、なお従前のとおりとする。
- 7 第32条第1項に定める別表5の入学検定料の改正は、令和3年度入学志願者から適用する。
- 8 第32条第1項に定める別表6の学費(入学金、授業料、施設費)及び別表7の教職 課程履修費の改正は、令和3年度入学者(編入学者、転入学者を含む)から適用し、 令和2年度以前の入学者については、なお従前のとおりとする。

- 1 この学則は、令和4年4月1日から施行する。
- 2 第21条第2項、第3項、第4項及び第5項に定める各学部、学科の教育課程の改正は、令和4年度入学者(編入学者、転入学者を除く)から適用し、令和3年度以前の入学者については、なお従前のとおりとする。
- 3 第21条の2に定める教育課程表(別表1~4)は、令和4年度入学者(編入学者、転入学者を除く)から適用し、令和3年度以前の入学者の教育課程表については、なお従前のとおりとする。

4 第32条第1項に定める別表5の入学検定料の改正は、令和4年度入学志願者から 適用する。

別表 1 (第21条の2関係) 経済学部 経済学科 教育課程表 (2022年度入学者から適用)

	区	分		授業科目名	単位	開講年次	履修方法	単位数	備 考		
学	基	5	必	文章表現	2	1	必修科目	22	全科目必修		
部		修刊	修む	修料	修刊	口頭表現	2	1	1		
八百			基礎数学	2	1	1					
科			入門経済学	2	1	1					
				入門経営学	2	1	1				
				キャリアデザインを学ぶ	2	1					
				キャリアプランニング	2	1	1				
				AI・DSへのいざない	2	1	1				
				健康科学	2	1	1				
				情報基礎I	1	1	-				
							4				
				情報基礎Ⅱ	1	1	=				
				基礎演習I	1	1	=				
L		_		基礎演習Ⅱ	1	1					
	必修言語	,		英 語 I A	1	1	日本人必修科目	4	日本人は、英語4単位必修		
	言	ĺ	科	英 語 I B	1	1					
	語	ī	目	英 語ⅡA	1	1	<u> </u>				
	科	-		英 語ⅡB	1	1					
	目	١		日本語 I	2	1	留学生必修科目		留学生は、日本語4単位必修		
	_	_		日本語Ⅱ	2	1			<u> </u>		
Ī	教	教	選	フランス語「	1	1	16単位以上選択	16			
	養	養	択	フランス語 I	1	1	1				
- 1	科目	言語	科日	ドイツ語 I	1	1	1				
		科		ドイツ語Ⅱ	1	1					
		目		中国語 I	1	1	1				
				中国語Ⅱ	1	1	=				
				中国品工 時事英語 I	-	2	4				
					1		4				
				時事英語Ⅱ	1	2					
				ビジネス英語Ⅰ	1	2	4				
				ビジネス英語 I	1	2					
				Basic Grammar I	1	1	_				
				Basic Grammar II	1	1					
				コリア語 I	1	1					
				コリア語 Ⅱ	1	1					
				TOEIC® 向上講座 I	2	2					
				TOEIC® 向上講座 Ⅱ	2	2					
				Speaking I	1	2					
				Speaking II	1	2					
				Writing I	1	2	1				
				Writing II	1	2	1				
				Listening I	1	2	1				
				Listening II	1	2					
				Debate I	1	2	1				
				Debate II	1	2					
	-	_		敬天愛人講座	_		+				
		般			2						
		教	私	敬愛プログラム	2	1 2 3 4					
		養	目	スポーツ教育Ⅰ	1	1 2 3 4					
		科目		スポーツ教育Ⅱ	1	1 2 3 4					
		"		哲学	2	1 2 3 4					
				心理学	2	1 2 3 4					
1				社会心理学	2	1 2 3 4	4	1			
1				歴史学	2	1 2 3 4		1			
				文学	2	1 2 3 4					
				日本語学	2	1 2 3 4					
				言語学	2	1 2 3 4	1	1			
ĺ				法学	2 1 2 3 4	-					
	J			憲法	2	1 2 3 4		1			
			政治学	2	1 2 3 4		1				

別表 1 (第21条の2関係) 経済学部 経済学科 教育課程表 (2022年度入学者から適用)

	区分		授業科目名	単位	開講年次	履修方法	単位数	備考
			社会学	2	1 2 3 4			
			数学 I	2	1 2 3 4			
			数学Ⅱ	2	1 2 3 4			
			統計学I	2	1 2 3 4			
			統計学Ⅱ	2	1 2 3 4			
			環境科学	2	1 2 3 4			
			ボランティア活動	2	1 2 3 4			
	 情	霏	情報概論	2		O X 나 이 다양선	2	
	報	択		_		2単位以上選択	2	
	科	科	データサイエンス総論	2	1 2 3 4			
	目	Ħ	英語で学ぶPython	2	1 2 3 4			
			アルゴリズム論	2	2 3 4			
			プレゼンテーション論	2	2 3 4			
			情報セキュリティ論	2	2 3 4			
			AI概論	2	2 3 4			
			プログラミング	2	2 3 4			
			AIデータサイエンス実践	2	3 4			
	キャ	$+\Box$	実践会話 I	2	2	2単位以上選択	2	
	IJ		実践会話Ⅱ	2	2			
	ア	目	キャリアディベロップメント	2	2			
	科 目		企業の魅力発見	2	2			
	Н		実践的キャリア演習 I	2	3			
			実践的キャリア演習 Ⅱ	2	3			
			プレインターンシップ	2	3			
			インターンシップ	1	3			
			ポストインターンシップ	2	3			
経済学	基	選	経済理論 I	2	1 2	経済理論は4単位必修	10	
済	本 科	択必	経済理論Ⅱ	2	1 2	経済理論は4単位必修		
科	目	修修	日本経済史I	2	1 2			
科 専	Ā		日本経済史 Ⅱ	2	1 2	日本経済史又は西洋経済史		
門		目	西洋経済史 [2	1 2	の何れか2科目4単位を選 択		
科目			西洋経済史 Ⅱ	2	1 2	D.C.		
						フィールドワーク入門2単位		
			フィールドワーク入門	2	2	必修		
	基	選	ミクロ経済学 I	2	2 3 4	22単位以上選択	22	
	本	択	ミクロ経済学Ⅱ	2	2 3 4			
	科 目	科目	マクロ経済学 Ι	2	2 3 4			
	В	-	マクロ経済学Ⅱ	2	2 3 4			
			経済政策 I	2	2 3 4			
			経済政策Ⅱ	2	2 3 4			
			経済学特論 [2	2 3 4			
			経済学特論 Ⅱ	2	2 3 4			
			社会政策 I	2	2 3 4			
			社会政策Ⅱ	2	2 3 4			
			財政学Ⅰ	2	2 3 4			
			財政学Ⅱ	2	2 3 4			
			金融論 I	2	2 3 4			
			金融論Ⅱ	2	2 3 4			
			国際経済論 I	2	2 3 4			
			国際経済論Ⅱ	2	2 3 4			
			簿記·会計概論 I	2	2 3 4			
			簿記·会計概論 I	2	2 3 4			
			神記・云計(城論 会計学 I	2				
				_				
			会計学Ⅱ	2	2 3 4			
			民法工	2	2 3 4			
			民法Ⅱ	2	2 3 4			
			統計学総論Ⅰ	2	2 3 4			
			統計学総論 II	2	2 3 4			
			知的財産権論	2	2 3 4			
1 L			情報マネジメント	2	2 3 4			

別表 1 (第21条の2関係) 経済学部 経済学科 教育課程表 (2022年度入学者から適用)

	×	分		授業科目名	単 位	開講年次	履修方法	単位数	備考
	公	Ţ.	選	公共経済学	2	2 3 4	14単位以上選択	14	公共経済コース選択者
	共		択	公共選択論	2	2 3 4			
	経済	ス科	科口	地方財政論Ⅰ	2	2 3 4			
		目	п	地方財政論 II	2	2 3 4			
	7			地方自治論Ⅰ	2	2 3 4			
	ス			地方自治論Ⅱ	2	2 3 4			
	科目			社会保障論 I					
					2				
				社会保障論Ⅱ	2	2 3 4			
				社会福祉論	2	2 3 4			
				福祉経済論	2	2 3 4			
				行政法Ⅰ	2	2 3 4			
				行政法Ⅱ	2	2 3 4			
				企業法	2	2 3 4			
				会社法	2	2 3 4			
				経済統計Ⅰ	2	2 3 4			
		`#		経済統計Ⅱ	2	2 3 4			
		進路		進路支援講座 I (コース共通)	2	1			
		支援		進路支援講座Ⅱ(コース共通)	2	1			
		援		進路支援講座Ⅲ(公務員)	2	2			
		科目		進路支援講座Ⅳ(公務員)	2	2			
				進路支援講座 V(公務員)	2	3			
677			177	進路支援講座VI(公務員)	2	3			
経済	金融	Π-	∔ □	証券経済論 [2		14単位以上選択	14	金融経済コース選択者
学	経経		科	証券経済論Ⅱ	2	2 3 4			
科	済	科	目	銀行論I	2	2 3 4			
専門]	目		銀行論Ⅱ	2	2 3 4			
科	I ス			国際金融論 I	2	2 3 4			
目	科			国際金融論 Ⅱ	2	2 3 4			
	目			企業金融論 I	2	2 3 4			
				企業金融論 Ⅱ	2	2 3 4			
				保険論	2	2 3 4			
				金融事情 I	2	2 3 4			
				金融事情Ⅱ	2	2 3 4			
				有価証券法	2	2 3 4			
				企業法	2	2 3 4			
				会社法	2	2 3 4			
				経済統計 I	2	2 3 4			
				経済統計Ⅱ	2	2 3 4			
		進		進路支援講座 I (コース共通)	2	1			
		路支		進路支援講座 Ⅱ(コース共通)	2	1			
		支 援		進路支援講座Ⅲ(IT)	2	2			
		科		進路支援講座Ⅳ(IT)	2	2			
		目		進路支援講座 V(日経新聞を読む)	2	2 3			
				進路支援講座VI(日経新聞を読む)	2	2 3			
	現	П—	選	日本経済論Ⅰ	2	2 3 4	14単位以上選択	14	現代経済コース選択者
	代経		7 24	日本経済論Ⅱ	2	2 3 4			
	済	科	目	日本経済地理	2	2 3 4			
	7	目		世界経済地理	2	2 3 4			
	ース			アメリカ経済論 [2	2 3 4			
	科			アメリカ経済論 Ⅱ	2	2 3 4			
	目			ヨーロッパ経済論 I	2	2 3 4			
				ヨーロッパ経済論 Ⅱ	2	2 3 4			
				中東経済論	2	2 3 4			
				アジア経済論	2	2 3 4			
				国際貿易論	2	2 3 4			
				労働経済論 [2	2 3 4			
				労働経済論Ⅱ	2	2 3 4			
				労働法	2	2 3 4			
•	•	. !)						•

別表 1 (第21条の2関係) 経済学部 経済学科 教育課程表 (2022年度入学者から適用)

区	分		授業科目名	単位	開講	年次	履修方法	単位数	備考
			経済統計I	2	2	3 4			
			経済統計Ⅱ	2	2	3 4			
	進		進路支援講座 I (コース共通)	2	1				
	路支		進路支援講座 Ⅱ(コース共通)	2	1				
	援		進路支援講座Ⅲ(経済)	2	2				
	科		進路支援講座Ⅳ(経済)	2	2				
	目		進路支援講座 V(経済)	2	2	3			
			進路支援講座VI(経済)	2	2	3			
展		選	経済学史 I	2	2	3 4	10単位以上選択	10	経済学科の基本科目A・B、
開		択	経済学史Ⅱ	2		3 4	,, _, _, ,		各コース科目の必要単位数を
科目		科日	社会思想史 I	2	2	3 4			超えた場合の単位数を含む
"	1	н	社会思想史Ⅱ	2	2	3 4			
			金融経済の基礎知識	2	2	3 4			
			計量経済学Ⅰ	2	2	3 4			
			計量経済学Ⅱ	2	2	3 4			
			環境経済学Ⅰ	2		3 4			
			環境経済学Ⅱ	2		3 4			
			環境問題Ⅰ	2	2				
			環境問題Ⅱ	2	2				
			地域経済論	2	2				
			医療と健康の経済学	2		3 4			
			食料経済論	2	2				
			農業政策	2	2				
			経済数学 [2		3 4			
				 					
			経済数学Ⅱ	2		3 4			
			外国書講読Ⅰ	2	2	3 4			
			外国書講読Ⅱ	2	2	3 4			
			経営学Ⅰ	2		3 4			
			経営学工	2	2	3 4			
			地方自治論演習	2	2	3 4			
			国際地域論I	2		3 4			
			国際地域論Ⅱ	2	2	3 4			
			地域産業論	2	ŀ	3 4			
			経営立地論	2	2	3 4			
			交通論	2	2	3 4			
			ビジネスデータ解析	2	2	3 4			
- No.	5	.51	情報ビジネス論	2	_	3 4			<u> </u>
演習	Ę	必修	専門導入演習 [1	2		必修科目	8	全科目必修
科	‡	科	専門導入演習Ⅱ	1	2				
目		目	専門演習 I	1		3			
			専門演習Ⅱ	1		3			
			卒業演習 I	1		4			
			卒業演習Ⅱ	1		4			
<u> </u>		122	卒業論文	2		4	- W. I		株装利日 桂野利日 キ・ロマ科豆 サ
自由		選択		 			14単位以上選択	14	教養科目、情報科目、キャリア科目、基本科目A・B、各コース科目、展開科目の
由選択科目		科		 					中から自由に履修できる。経済学科のオ
択		目		 	<u> </u>				リキュラムに掲載されていない経営学科 科目や国際学部国際学科の科目を履修
科 日				 					1.た場合も当欄で単位を認定する。教験
1				 					課程履修者は教職及び教科に関する科目からの履修も可。

別表 1 (第21条の2関係) 経済学部 経済学科 教育課程表 (2022年度入学者から適用)

区分	授業科目名	単 位	開講年次	履修方法	単位数	備考
エ	空港ビジネス	2	1 2 3 4			
アポ	流通経営論	2	2 3 4			
l î l	マーケティング論	2	2 3 4			
F	Marketing Management	2	2 3 4			
N A	ホスピタリティ	2	1 2 3 4			
R	エアライン論	2	2 3 4			
I T	航空物流論	2	3 4			
T A	地域企業経営論	2	2 3 4			
地	中小企業論 I	2	2 3 4			
域	中小企業論Ⅱ	2	2 3 4			
産業	ベンチャービジネス論	2	2 3 4			
学	観光事業論I	2	2 3 4			
科	観光事業論Ⅱ	2	2 3 4			
	入門ツーリズム I	2	1 2 3 4			
	入門ツーリズム Ⅱ	2	1 2 3 4			
	旅行ビジネス論	2	2 3 4			
	地域観光論	2	2 3 4			
	ホテル・ビジネス論	2	2 3 4			
	千葉県の産業と行政	2	2 3 4			
ンA	マーケティング・リサーチ I	2	2 3 4			
ス [マーケティング・リサーチⅡ	2	2 3 4			
 目 <i>デ</i>	観光マーケティング調査	2	2 3 4			
	社会調査法 I	2	2 3 4			
タサ	社会調査法Ⅱ	2	2 3 4			
1	社会調査実習 I	2	3 4			
エ	社会調査実習Ⅱ	2	3 4			
その他	English Conversation(オンライン英会話) I	1	1 2 3 4			
	English Conversation(オンライン英会話) Ⅱ	1	1 2 3 4			
教 選 選	※日本史概論 I	2	1 2 3 4			教職課程履修者のみ履修可
職 択 及 科	※日本史概論Ⅱ	2	1 2 3 4			10-100 H 10 H 10 H 10 H
び目	※世界史概論 I	2	1 2 3 4			教職課程履修者は※印の科目を
教 科	※世界史概論Ⅱ	2	1 2 3 4			修得することで、教養科目の
1 71 C	※地理学概論 I	2	1 2 3 4			単位に充当することができる。
関	※地理学概論Ⅱ	2	1 2 3 4			
する	※地誌学 I	2	1 2 3 4			
る 科	※地誌学Ⅱ	2	1 2 3 4			
i i	※哲学概論 I	2	1 2 3 4			
	※哲学概論Ⅱ	2	1 2 3 4			
	※比較政治学	2	1 2 3 4			
	※社会学概論	2	1 2 3 4			
	※自然地理学 I	2	1 2 3 4			
	※自然地理学Ⅱ	2	1 2 3 4			

別表 1 (第21条の2関係) 経済学部 経済学科 教育課程表 (2022年度入学者から適用)

区分	授業科目名	単 位	開講年次	履修方法	単位数	備考
	◎教育原論	2	1 2			教職課程履修者は◎印の科目を
	◎教育課程論	2	1 2			修得することで、自由選択科目の
	◎発達心理学	2	1 2			単位に充当することができる。
	◎教育心理学	2	1 2			
	◎特別支援教育概論	2	2 3			
	◎教職概論	2	1 2			
	◎教育行政	2	2 3			
	◎教育法規	2	2 3			
	◎教育方法・技術論	2	2 3			
	◎教育とICT活用	2	2 3			
	◎社会科·地歴科指導法 I	2	2 3			
	◎社会科・地歴科指導法 Ⅱ	2	2 3			
	◎地理歴史科指導法	2	2 3			
	◎社会科·公民科指導法 I	2	2 3			
	◎社会科•公民科指導法 Ⅱ	2	2 3			
	◎公民科指導法	2	2 3			
	◎道徳教育指導法	2	2 3			
	◎総合的な学習の時間の指導法	2	2 3			
	◎特別活動指導法	2	2 3			
	◎生徒·進路指導論	2	2 3			
	◎教育相談	2	2 3			
	◎教職実践演習	2	4			
	◎教育実習指導	1	3 4			
	◎中学校教育実習	4	4			
	◎高等学校教育実習	2	4			
			卒業	要件単位数	124	

別表 2 (第21条の2関係) 経済学部 経営学科 教育課程表 (2022年度入学者から適用)

	区分		授業科目名	単位	開講年次	履修方法	単位数	備考
学	基	必	文章表現	2	1	必修科目	22	全科目必修
部共	礎 科	修科	口頭表現	2	1		1	
通	日	日日	基礎数学	2	1	7	1	
科目	Н		入門経済学	2	1			
目			入門経営学	2	1			
			キャリアデザインを学ぶ	2	1	 		
			キャリアプランニング	2	1	<u>_</u>		
			AI・DSへのいざない	2	1	<u></u>		
						_		
			健康科学	2	1	<u>_</u>		
			情報基礎I	1	1	<u>_</u>		
			情報基礎Ⅱ	1	1	<u>_</u>		
			基礎演習 I	1	1			
<u> </u>			基礎演習Ⅱ	1	1			
	必修言語		英 語 I A	1	1	日本人必修科目	4	日本人は、英語4単位必修
	言		英 語 I B	1	1	<u>_</u>		
	語		英 語ⅡA.	1	1			
	科口		英 語ⅡB	1	1			
	目		日本語 I	2	1	留学生必修科目	1	留学生は、日本語4単位必修
			日本語Ⅱ	2	1		<u> </u>	
100	教教	選	フランス語 [1	1		16	
1	養 科 言	択転	フランス語 Ⅱ	1	1			
	日日語	科日	ドイツ語 I	1	1			
	科		ドイツ語 Ⅱ	1	1	1		
	目		中国語 I	1	1			
			中国語Ⅱ	1	1	<u>-</u>		
			時事英語 I	1	2	 		
			時事英語Ⅱ	1	2	_		
			ビジネス英語 I	1	2	_		
			ビジネス英語Ⅱ	_	2	<u> </u>		
				1		<u>_</u>		
			Basic Grammar I	1	1	<u> </u>		
			Basic Grammar II	1	1			
			コリア語 I	1	1			
			コリア語Ⅱ	1	1			
			TOEIC®向上講座 I	2	2			
			TOEIC®向上講座 II	2	2			
			Speaking I	1	2	<u> </u>		
			Speaking II	1	2	<u> </u>		
			Writing I	1	2			
			Writing II	1	2			
		Ì	Listening I	1	2	<u>_</u>	1	
			Listening II	1	2			
			Debate I	1	2			
		Ì	Debate II	1	2		1	
	<u> </u>	選	敬天愛人講座	2	1 2 3 4			
	般	択科	#L==== /	2	1 2 3 4			
	養	日日	スポーツ教育 Ι	1	1 2 3 4			
	科目		スポーツ教育 🏻	1	1 2 3 4			
	目		哲学	2	1 2 3 4	-		
		Ì	心理学	2	1 2 3 4	-	1	
			社会心理学	2	1 2 3 4	-		
			歴史学	2	1 2 3 4	-		
		Ì	文学	_		-	1	
		Ì		2		-	1	
			日本語学	2	1 2 3 4	→		
		Ì	言語学	2	1 2 3 4	-	1	
		Ì	法学	2	1 2 3 4	4	1	
		l	憲法	2	1 2 3 4		1	1

別表 2 (第21条の2関係) 経済学部 経営学科 教育課程表 (2022年度入学者から適用)

	区分	•		授業科目名	単 位	開講年次	履修方法	単位数	備考
				政治学	2	1 2 3 4			
			ľ	社会学	2	1 2 3 4			
			ı	数学Ⅰ	2	1 2 3 4			
			ı	数学Ⅱ	2	1 2 3 4			
			- 1	統計学 I	2	1 2 3 4			
			- 1	統計学Ⅱ	2	1 2 3 4			
			- 1	環境科学	2	1 2 3 4			
				ボランティア活動	2	1 2 3 4			
	情	ì		情報概論	2		2単位以上選択	2	
	報	Ŧ	ス	データサイエンス総論	2	1 2 3 4		_	
	科目	1	-	英語で学ぶPython	2	1 2 3 4			
	п			アルゴリズム論	2	2 3 4			
				プレゼンテーション論	2	2 3 4			
				情報セキュリティ論	2	2 3 4			
			- 1	AI概論	2	2 3 4			
				プログラミング	2	2 3 4			
				ノロノフミンフ AIデータサイエンス実践	2	3 4			
	+	ì		実践会話Ⅰ	2	2	2単位以上選択	2	
	ヤ	Į ž	尺	実践会話Ⅱ	2	2	2年位以工选扒	2	
	リ	Ŧ		キャリアディベロップメント	2	2			
	ア 科			企業の魅力発見	2	2			
	目			実践的キャリア演習Ⅰ	2	3			
				実践的キャリア演習Ⅱ	2	3			
			ŀ	プレインターンシップ	2	3			
			- 1	インターンシップ	1	3			
				ポストインターンシップ	2	3			
経	基	ı,		<u> </u>	2	1 2	必修科目	10	全科目必修
経営	本	1	俢	経営学 II	2	1 2	29114	, •	
学科	科 目	†	<u> </u>	簿記·会計概論 I	2	1 2			
専門	А	ľ		簿記•会計概論Ⅱ	2	1 2			
門				実地調査入門	2	2			
科目	基	ì	巽	経営戦略論 I	2		22単位以上選択	22	
	本	Į ž	尺	経営戦略論 Ⅱ	2	2 3 4			
	科 目	1	11	経営組織論 I	2	2 3 4			
	В	'		経営組織論Ⅱ	3	2 3 4			
				経営財務論 I	2	2 3 4			
			ı	経営財務論 Ⅱ	2	2 3 4			
			ľ	マーケティング論	2	2 3 4			
			ľ	経営分析 I	2	2 3 4			
			ı	経営分析Ⅱ	2	2 3 4			
			ı	人的資源管理 I	2	2 3 4			
			ĺ	人的資源管理Ⅱ	2	2 3 4			
			ĺ	産業論	2	2 3 4			
			ĺ	マーケティングリサーチ Ι	2	2 3 4			
			ĺ	マーケティングリサーチ Ⅱ	2	2 3 4			
				流通論	2	2 3 4			
				原価計算論 I	2	2 3 4			
				原価計算論Ⅱ	2	2 3 4			
				経営史 I	2	2 3 4			
				経営史Ⅱ	2	2 3 4			
				国際ビジネス論	2	2 3 4			
				生産管理	2	2 3 4			
			ŀ	民法 [2	2 3 4			
				民法Ⅱ	2	2 3 4			
				ビジネスデータ解析	2	2 3 4			
				情報ビジネス論	2	3 4			

別表 2 (第21条の2関係) 経済学部 経営学科 教育課程表(2022年度入学者から適用)

区分		授業科目名	単位	開講年次	履修方法	単位数	備考
企	選	コーポレートガバナンス論	2	2 3 4	14単位以上選択	14	
業 経	択科	企業と社会論	2	2 3 4			
営	目	中小企業論 I	2	2 3 4	u		
	1	中小企業論Ⅱ	2	2 3 4	•		
		国際産業組織論	2	2 3 4			
科		多国籍企業論	2	2 3 4	•		
		国際貿易論	2	2 3 4	•		
		経営心理学	2	2 3 4	•		
		経営立地論	2	2 3 4	•		
		地域産業論	2	2 3 4	•		
		情報マネジメント	2	2 3 4	·		
		知的財産権論	2	2 3 4	u		
		経営シミュレーション	2	2 3 4	u		
		企業法	2	2 3 4	u		
		会社法	2	2 3 4			
		日本経済地理	2	2 3 4	,		
		世界経済地理	2	2 3 4			
商	選	ホテル・ビジネス論	2	2 3 4	4 4 X /+ 121 F 28 +D		
業	10	会計学 I	2		14単位以上選択	14	
•	科	会計学Ⅱ	2	2 3 4	ı.		
숲	目	簿記原理 I	2	2 3 4	•		
計コ		簿記原理Ⅱ	2	2 3 4			
		管理会計論	2	2 3 4			
ス		税務会計論Ⅰ	2	2 3 4			
科目		税務会計論Ⅱ	2	2 3 4			
		地域企業会計論	2	2 3 4			
		金融商品取引法	2	2 3 4			
		会社法	2	2 3 4			
		流通情報論	2	2 3 4			
		流通経営論	2	2 3 4			
		消費者行動論	2	2 3 4			
		サービスマーケティング論	2	2 3 4	u		
		Marketing Management	2	2 3 4	u .		
		観光マーケティング調査	2	2 3 4			
		経営立地論	2	2 3 4			
		地域産業論	2	2 3 4			
スポ		スポーツビジネス論	2	2 3 4	14単位以上選択	14	
		スポーツ産業論	2	2 3 4			
ッ	目	スポーツマーケティング論	2	2 3 4			
ビジ		スポーツ文化論	2	2 3 4			
ネ		生涯スポーツ実習 I	1	2 3 4			
ス		生涯スポーツ実習 Ⅱ	1	2 3 4			
		スポーツ科学概論	2	2 3 4			
		中小企業論 I	2	2 3 4			
科		中小企業論Ⅱ	2	2 3 4			
目目		地域企業経営論	2	2 3 4			
		サービスマーケティング論	2	2 3 4			
		Marketing Management	2	2 3 4			
		経営心理学	2	2 3 4			
		消費者行動論	2	2 3 4			
		企業法	2	2 3 4			
		会社法	2	2 3 4			
		観光事業論I	2	2 3 4			
		観光事業論Ⅱ	2	2 3 4			
							-

別表 2 (第21条の2関係) 経済学部 経営学科 教育課程表 (2022年度入学者から適用)

区分		授業科目名	単 位	開講年次	履修方法	単位数	備考
地	選	千葉学	2	1 2 3 4	14単位以上選択	14	
域	択科	入門ツーリズム Ι	2	1 2 3 4	•		
起	目	入門ツーリズム Ⅱ	2	1 2 3 4	1		
業		ベンチャービジネス論	2	2 3 4	1		
		地域事業創造論	2	2 3 4	•		
'		中小企業論 I	2	2 3 4			
科		中小企業論 Ⅱ	2	2 3 4			
		アントレプレナーシップ論	2	2 3 4	1		
		地域企業経営論	2	2 3 4			
		管理会計論	2	2 3 4			
		地域企業会計論	2	2 3 4			
		経営立地論	2	2 3 4			
		地域産業論	2	2 3 4			
		千葉県の産業と行政	2	2 3 4			
		旅行ビジネス論	2	2 3 4			
		地域観光論	2	2 3 4			
		観光事業論I	2	2 3 4	i		
		観光事業論Ⅱ	2	2 3 4			
展開	選択	経済理論I	2	2 3 4	10単位以上選択	10	経営学科の基本科目B、各コース
	科	経済理論Ⅱ	2	2 3 4	1		科目の必要単位数を超えた場合の
目	目	ミクロ経済学 I	2	2 3 4	1		単位数を含む
		ミクロ経済学Ⅱ	2	2 3 4	1		
		マクロ経済学 I	2	2 3 4	1		
		マクロ経済学Ⅱ	2	2 3 4			
		経済政策I	2	2 3 4			
		経済政策Ⅱ	2	2 3 4			
		金融論 I	2	2 3 4	ı		
		金融論Ⅱ	2	2 3 4			
		有価証券法	2	2 3 4	ı		
		統計学総論I	2	2 3 4			
		統計学総論Ⅱ	2	2 3 4			
		企業金融論Ⅰ	2	2 3 4			
		企業金融論Ⅱ	2	2 3 4	•		
		労働法	2	2 3 4			
		国際法Ⅰ	2	2 3 4			
		国際法工	2	2 3 4	1		
		経済統計Ⅰ	2	2 3 4			
		経済統計Ⅱ	2	2 3 4	t .		
		日本経済論Ⅰ	2	2 3 4	t .		
		日本経済論Ⅱ	2	2 3 4	•		
		銀行論Ⅰ	2	2 3 4	·		
		銀行論Ⅱ	2	2 3 4	•		
		外国書講読 I	2	2 3 4	•		
演	心	外国書講読 II 専門導入演習 I	2	2 3 4	心攸利日	8	全科目必修
習	修			2	必修科目	δ	17 LI 20'19
科	私	専門導入演習Ⅱ 専門演習 I	1	2			
	I	専門演習Ⅱ	1	3			
		専門演省 II 卒業演習 I	1				
		卒業演習Ⅱ 本業演習Ⅱ	1	4			
		卒未演音□ 卒業論文·卒業研究	2	4			
Щ.		一不매人 十木別九	۷	4			1

別表 2 (第21条の2関係) 経済学部 経営学科 教育課程表 (2022年度入学者から適用)

区分		授業科目名	単 位	開講年次	履修方法	単位数	備考
	選				14単位以上選択	14	教養科目、情報科目、キャリア科
由選	択科						目、基本科目B、各コース科目、展開科目の中から自由に履修できる。
択	目						経営学科のカリキュラムに掲載され
科 目							ていない経済学科や国際学部国際 学科の科目を履修した場合も当欄
							で単位を認定する。教職課程履修
域Nエ		中洋バジュラ	_	1 0 0 1			者は教職に関する科目からの履修 も可。
産Aア		空港ビジネス ホスピタリティ	2	1 2 3 4			040
業Rポ学ュー		エアライン論	2	2 3 4			
科エト		航空物流論	2	3 4			
目A		地方財政論Ⅰ	2	2 3 4			
地		地方財政論 Ⅱ	2	2 3 4			
イ A		社会調査法 [2	2 3 4			
エリン・		社会調査法Ⅱ	2	2 3 4			
スデ		社会調査実習 I	2	3 4			
科丨		社会調査実習Ⅱ	2	3 4			
目りませ		計量経済学 I	2	2 3 4			
		計量経済学Ⅱ	2	2 3 4			
その他	ь	English Conversation(オンライン英会話) I	1	1 2 3 4			
		English Conversation(オンライン英会話) II	1	1 2 3 4			
教 選		◎教育原論	2	1 2			教職課程履修者のみ履修可
及		◎教育課程論	2	1 2			
び	1	◎発達心理学	2	1 2			
教科		◎教育心理学	2	1 2			
(=		◎特別支援教育概論	2	2 3			教職課程履修者は◎印の科目を
関		◎教職概論	2	1 2			修得することで、自由選択科目の
する		◎教育行政	2	2 3	1		単位に充当することができる。
科		◎教育法規 ◎粉杏木は、共 <i>佐</i> >	2	2 3			
目		◎教育方法·技術論	2	2 3			
		◎教育とICT活用 ◎商業科指導法 I	2	2 3			
		◎商業科指導法Ⅱ	2	2 3			
		◎総合的な学習の時間の指導法	2	2 3			
		◎特別活動指導法	2	2 3			
		◎生徒·進路指導論	2	2 3			
		◎ 文化 建超招 寺 鵬	2	2 3			
		◎教職実践演習	2	4			
		◎キャリア教育・職業指導 I	2	2 3 4			
		◎キャリア教育・職業指導 Ⅱ	2	2 3 4			
		◎教育実習指導	1	3 4			
		◎高等学校教育実習	2	4			
					要件単位数	124	

別表 3 (第21条の2関係) 国際学部 国際学科 教育課程表(2022年度入学者から適用)

	区分	授業科目名	単位	開講年次	履修方法	単位数	備 考
基		口頭表現	2	1 2 3	4 必修科目	18	18単位以上選択
礎		文章表現	2		4 必修科目	"	(内8単位必修)
科目		基礎数学	2	1 2 3	4	"	
		敬天愛人講座	2	1 2 3	4		
		敬愛プログラム	2	1 2 3	4		
		健康科学	2	1 2 3	4		
		スポーツ教育Ⅰ	1	1 2 3	4		
		スポーツ教育Ⅱ	1	1 2 3	4		
		哲学	2	1 2 3	4		
		心理学	2	1 2 3	4		
		社会心理学	2	1 2 3	4		
		歴史学	2	1 2 3	4		
	±/-	文学	2	1 2 3	4		
	教 養	日本語学	2	1 2 3	4		
	· 養 科 目	言語学	2	1 2 3	4		
	目	法学	2	1 2 3	4		
		憲法	2	1 2 3	4		
		政治学	2	1 2 3	4		
		社会学	2	1 2 3	4		
		数学 I	2	1 2 3	4		
		数学Ⅱ	2	1 2 3	4		
		統計学I	2	1 2 3	4		
		統計学Ⅱ	2	1 2 3	4		
		環境科学	2	1 2 3	4		
		ボランティア活動	2	1 2 3	4		
		世界を知る	2	1 2 3	4		
		AI・DSへのいざない	2				
		情報概論	2	1 2 3	4		
ľ		1年基礎演習 I	1			•••	
	演習	1年基礎演習 Ⅱ	1		4 必修科目		
外		College English I	2		4 必修科目		英米語専攻選択者
国語		College English II	2	1 2 3	4 必修科目	16(英米)	16単位以上選択
科		Speaking I	1	1 2 3	4 必修科目	20(英米•留)	(留学生は20単位以上選択)
目		Speaking II	1	1 2 3	4 必修科目	•••	他専攻は8単位以上選択
		Writing I	1	1 2 3	4 英米語専攻必修科目	8(英米以外)	(留学生は10単位以上選択)
		Writing II	1	1 2 3	4 英米語専攻必修科目	10(英米以外•留)	
		Listening I	1		4 英米語専攻必修科目		
		Listening II	1	1 2 3	4 英米語専攻必修科目		
	英 語	College English III	2	2 3	4 英米語専攻必修科目]	
	語	College English IV	2	2 3	4 英米語専攻必修科目		
		Debate I	1	2 3	4 英米語専攻必修科目		
		Debate II	1	2 3	4 英米語専攻必修科目		
		Basic Grammar I	1	1 2 3	4]	
		Basic Grammar II	1	1 2 3	4]	
		ビジネス英語 Ι	1	2 3	4]	
		ビジネス英語 Ⅱ	1	2 3	4]	
		時事英語 I	1	2 3	4]	
		時事英語 Ⅱ	1	2 3	4		
		中国語I	1	1 2 3	4		
	英 語	中国語Ⅱ	1	1 2 3	4		
	語 以	フランス語 Ι	1	1 2 3	4		
	外	フランス語 🛚	1	1 2 3	4		
	の	ドイツ語 I	1	1 2 3	4		
	外 国	ドイツ語 Ⅱ	1	1 2 3	4		
		コリア語 I	1	1 2 3	4		
	語					•	
	語	コリア語 I	1	1 2 3	4	_]	
	語 日本語		1 2		4 4 留学生必修科目		

別表 3 (第21条の2関係) 国際学部 国際学科 教育課程表(2022年度入学者から適用)

	[区分	授業科目名	単 位		開記	ま 年 る	欠	履修方法	単位数	備 考
	情報	基礎科目	情報処理I(情報基礎)	1	1				必修科目	2	2単位必修
			情報処理Ⅱ(プレゼンテーション演習)	1	1				必修科目		- W / L L 377 LD
専門			国際関係入門	2	1	2	3	4		6	6単位以上選択
科			Japan Today	2	1	2	3	4			
目			イギリスの文化と社会	2	1						
		共通	アメリカの文化と社会	2	1						
			アジアの文化と社会	2	1				1		
			国際社会とSDGs	2		2			1		
			日本の近現代と世界	2	-	2			-		
専		l	異文化理解	2	1	2			本火冠市なり<u>佐</u>利口	E4	보기관車다양日 호
門		英語コミュニケー	英文講読 I 英文講読 II	2	1				英米語専攻必修科目 英米語専攻必修科目	54	英米語専攻選択者 54単位以上選択
科	***	ション			1				央不結导以必修科日		04単位以上選択 (但し14単位は他専攻の専門科
目	導入		TOEIC®向上講座 I	2	1						目でも可)
英米	^	英語学	英語学概論	2	1						
米		英米文化•文学	英米文化概論	2	1				-		
語専			英米文学概論	2	1				ᅔᄱᅙᅕᇸᄼᄵᄭᄆ		
攻			Advanced Reading I	2	-	2			英米語専攻必修科目		
$\overline{}$			Advanced Reading II	2	-	2			英米語専攻必修科目		
		英語コミュニケー	Advanced Listening I	2	-	2			英米語専攻必修科目		
		ション	Advanced Listening II	2	\vdash	2			英米語専攻必修科目		
	基		English for Global Issues I マルチメディア (Multimedia)	2	╁	2			英米語専攻必修科目		
	本		マルテメティア (Multimedia) TOEIC®向上講座 II	2	╁	2			1		
				2	╁	2			1		
		英語学	英文法 英語の音声	2	┢	2			1		
			英米文学特講 I (イギリス小説)	2	\vdash	2			1		
		英米文化•文学	英米文学特講 I (アメリカ小説)	2	\vdash	2			1		
			医nglish for Global Issues II	2	\vdash	2			英米語専攻必修科目		
			English Presentation I	2	╁		3		英米語専攻必修科目		
			English Presentation I	2	╁		3		英米語専攻必修科目		
		英語コミュニケー	Advanced Reading III	2	╁		3				
		ション	Advanced ReadingIV	2	╁		3		英米語専攻必修科目		
			Academic Writing I	2			3		英米語専攻必修科目		
	発		Academic Writing II	2			3		英米語専攻必修科目		
	展		英語史	2		2			70.11 d 70.0 12 11 H		
		英語学	英語音声学 [2		2			1		
			英語音声学Ⅱ	2			3				
			イギリス文学史	2	t		3		1		
		英米文化•文学	アメリカ文学史	2	t		3		1		
			英米文化特講	2			3	4	1		
専		** 1	地域デザイン概論	2	1	2	3	4		62	地域デザイン専攻選択者
門		導入	国際政治史	2	1	2	3	4			62単位以上
科 目			千葉学	2	1	2	3	4			(但し22単位は他専攻の専門科
$\overline{}$			地域学 I (東アジア)	2		2	3	4			目でも可)
地 域			地域学 I (東南アジア)	2		2	3	4			
攻 デ			地域学 I (中東)	2		2	3	4			
ザ			地域学 I (アフリカ)	2		2	3	4			
イン			地域学 I (ヨーロッパ)	2		2	3	4			
専			地域学 I (アメリカ)	2		2	3	4			
攻		基本	比較文化論	2		2	3	4			
$\overline{}$			現代市民社会	2		2	3	4]		
			経済政策I	2		2	3	4]		
			経済政策Ⅱ	2		2	3	4]		
			地方自治論 [2		2	3	4			
			地方自治論 Ⅱ	2		2	3	4]		
			フィールド調査	2			3	4]		
			多文化共生社会	2	1		3	4			I

別表 3 (第21条の2関係) 国際学部 国際学科 教育課程表(2022年度入学者から適用)

ı	区分	授業科目名	単 位	開講年次	履修方法	単位数	備 考
		移民政策論	2	2 3 4			
		社会開発論	2	2 3 4			
		千葉学実習	2	2 3 4			
		行政法I	2	2 3 4			
		行政法Ⅱ	2	2 3 4			
		民法 I	2	2 3 4			
		民法Ⅱ	2	2 3 4			
	発展	労働法	2	2 3 4			
		地域学Ⅱ(日本・東アジア)	2	3 4			
		地域学Ⅱ(日本・東南アジア)	2	3 4			
		地域学Ⅱ(日本・中東)	2	3 4			
		地域学Ⅱ(日本・アフリカ)	2	3 4			
		地域学Ⅱ(日本・ヨーロッパ)	2	3 4			
		地域学Ⅱ(日本・アメリカ)	2	3 4			
		日本語教育入門	2	1 2 3 4			
		現代日本語文法Ⅰ	2	2 3 4			
		現代日本語文法Ⅱ	2	2 3 4			
1		心理言語学	2	2 3 4			
日才	下語教員養成	日本語教育方法論	2	2 3 4			
	111111111111111111111111111111111111111	日本文化論	2	2 3 4			
		日本語教育研究Ⅰ	2	2 3 4			
		日本語教育研究Ⅱ	2	3 4			
		教育実習指導(日本語)	2	3 4			
専	国際経済	入門経済学	2	1 2 3 4		62	国際ビジネス専攻選択者
門		入門経営学	2	1 2 3 4		02	62単位以上
科	•経営	国際法Ⅰ	2	2 3 4			(但し22単位は他専攻の専門科
目	∧1. <i>=</i> `_ <i>b</i>	データサイエンス総論	2	1 2 3 4			(世に22単位は他等級の等門を目でも可)
国 導	サイエンス	英語で学ぶPython	2	1 2 3 4			
_ 際 │ 入 ビ │ ジ		空港ビジネス	2	1 2 3 4			
ジ		入門ツーリズム I	2	1 2 3 4			
ネ	空港ビジネス	入門ツーリズム II	2	1 2 3 4			
ス 専 		ホスピタリティ	2	1 2 3 4			
寸 攻		国際経済学	2	2 3 4			
_		金融論	2	2 3 4			
		国際法Ⅱ	2	2 3 4			
	国際経済 ・経営	国際経営	2	2 3 4			
	州土 占	簿記会計基礎 I	2	2 3 4			
1		簿記会計基礎 Ⅱ	2	2 3 4			
	L	マーケティング	2	2 3 4			
		アルゴリズム論	2	2 3 4			
		マーケティングリサーチ Ι	2	2 3 4			
		マーケティングリサーチ Ⅱ	2	2 3 4			
基		観光マーケティング調査	2	2 3 4			
本	AI・データ サイエンス	社会調査法 I	2	2 3 4			
	ッイエンへ	社会調査法Ⅱ	2	2 3 4			
1		AI概論	2	2 3 4			
1		プログラミング	2	2 3 4			
		AI・データサイエンス実践	2	3 4			
		エアライン論	2	2 3 4			
		観光事業論 I	2	2 3 4			
	mm >#+ 1 * > * + -	観光事業論Ⅱ	2	2 3 4			
	空港ビジネス	旅行ビジネス論	2	2 3 4			
		地域観光論	2	2 3 4			
	1			'			

別表 3 (第21条の2関係) 国際学部 国際学科 教育課程表(2022年度入学者から適用)

	Į.	⊠分	授業科目名	単 位	開講年次	履修方法	単位数	備 考
			国際金融論	2	3 4			
			国際貿易論	2	3 4			
		国際経済	国際経済とビジネスの法	2	3 4			
	-	·- · · ·	国際会計	2	3 4			
	発 展		企業ファイナンス	2	3 4			
	政		情報ビジネス論	2	3 4			
		AI・データ	社会調査実習 I	2	3 4			
		サイエンス	社会調査実習Ⅱ	2	3 4	1		
		空港ビジネス	航空物流論	2	3 4	1		
専		経営	入門経営学	2	1 2 3 4		62	観光マネジメント専攻選択者
門科		社呂	経営学	2	1 2 3 4			62単位以上
目	導		入門ツーリズム I	2	1 2 3 4			(但し22単位は他専攻の専門科
$\overline{}$	入	空港·観光	入門ツーリズム Ⅱ	2	1 2 3 4			目でも可)
観光		土心忧儿	空港ビジネス	2	1 2 3 4			
マ			ホスピタリティ	2	1 2 3 4			
ネ			国際経営	2	2 3 4			
ジメ			簿記会計基礎 I	2	2 3 4			
シ			簿記会計基礎 Ⅱ	2	2 3 4			
-		経営	千葉県の産業と行政	2	2 3 4			
専		44.0	マーケティング	2	2 3 4			
攻			サービスマーケティング論	2	2 3 4			
			管理会計論	2	2 3 4			
			流通経営論	2	2 3 4			
			観光事業論 I	2	2 3 4			
			観光事業論 Ⅱ	2	2 3 4			
			交通論	2	2 3 4			
			旅行ビジネス論	2	2 3 4			
			ホテル・ビジネス論	2	2 3 4			
		年日 小	エアライン論	2	2 3 4	1		
	基	観光	地域観光論	2	2 3 4	1		
	本		観光英語I	2	2 3 4			
			観光英語Ⅱ	2	2 3 4			
			観光政策論	2	2 3 4			
			観光統計	2	2 3 4			
			観光マーケティング調査	2	2 3 4			
			日本文化論	2	2 3 4			
			比較文化論	2	2 3 4			
			現代市民社会	2	2 3 4]		
			グローバル政治	2	2 3 4	1		
		田士儿亚加	地域学 I (東アジア)	2	2 3 4	1		
		塞 以 化 坪 聡	地域学 I (東南アジア)	2	2 3 4	1		
			地域学 I (中東)	2	2 3 4	1		
			地域学 I (アフリカ)	2	2 3 4			
			地域学 I (ヨーロッパ)	2	2 3 4			
			地域学 I (アメリカ)	2	2 3 4	1		
		経営	情報ビジネス論	2	3 4			
		-	世界遺産研究	2	3 4	1		
	発展	観光	千葉の観光研究	2	3 4	1		
	展		観光マーケティング	2	3 4	1		
		異文化理解	多文化共生社会	2	3 4	1		
専		=====	2年次専門研究 I	2	2	必修科目	12	12単位以上
門			2年次専門研究Ⅱ	2	2	必修科目	, -	
科目			3年次専門研究 I	2	3	必修科目		
	Ī		3年次専門研究Ⅱ	2	3	必修科目		
	_		4年次専門研究 I	2		必修科目		
			4年次専門研究Ⅱ	2		必修科目		
			卒業論文	2	4	ンドラコイロ - ロート・ビート・ロート・ロート・ロート・ロート・ロート・ロート・ロート・ロート・ロート・ロ		
ш			十木 岬入		4]		_1

別表 3 (第21条の2関係) 国際学部 国際学科 教育課程表(2022年度入学者から適用)

# サリアデインを考応 2 1 2 3 4		区分	授業科目名	単 位	開講年次	履修方法	単位数	備考
************************************			キャリアデザインを学ぶ	2	1 2 3 4		4	4単位以上選択
全の地外発見 2 2 3 4				2	1 2 3 4			
本・リア・ ・				2	2 3 4			
*** - キャリア・								
1	4.							
日日 日日 日日 日日 日日 日日 日日 日	12	ノターンシッフ科目						
## 20								
市場が原子 2 2 3 4 12 2 4 14 15 15 15 15 15 15			_					
日日 出 選 外語学報5								
自日 東京和日	自						12	12単位以上選択
要的	由							(英米語専攻を選択した留学生
#	選							
国内スクーリング I 1 1 2 3 4 E 国内スクーリング I 1 1 2 3 4 E E SUBLEM CONTROL	科	実習科目					10(久水及/下田/	#1010H 1011 - 1 - 1011 - 1
国内スケーリング 日								2
English Conversation(デンライン美金幣) 1								
田園市 Conversation(オンライン美食部) 1 1 2 3 4 名語及技験機能 1 2 1 2 3 4 名語及技験機能 1 2 1 2 3 4 名語及技験機能 2 2 1 2 3 4 名語及技験機能 (公務員) W 2 2 3 3 4 名語及技験機能 (日軽新開を続む) W 2 2 3 3 4 名語及技験機能 (日軽新開を 位等) W 2 2 3 3 4 名語及技験機能 (日軽新開を 位等) W 2 2 3 3 4 名語及技験機能 2 1 2 3 3 4 名音のみ 2 1 2 3 3 4 名音の 2 2 2 3 4 名音の 2 2 3 4 名音の 2 2 3 4 名音の 2 2 2 3 4 名 2 2 2 3 4 名 2 2 2 3 4 名 2 2 2 3 4 名 2 2								
通路支援誘鹿 1 2 1 2 3 4 4 通路支援誘鹿 1 2 1 2 3 4 4 通路支援誘鹿 (2 所負) II 2 3 4 4 通路支援誘鹿 (2 所負) II 2 3 4 4 通路支援誘鹿 (2 所負) II 2 3 4 4 通路支援誘鹿 (2 所負) IV 2 2 3 4 4 通路支援誘鹿 (2 所負) IV 2 2 3 4 4 通路支援誘鹿 (2 所負) IV 2 2 3 4 4 通路支援誘鹿 (2 所負) IV 2 2 3 4 4 通路支援誘鹿 (2 所負) IV 2 2 3 4 4 通路支援誘鹿 (2 所負) IV 2 2 3 4 4 通路支援誘鹿 (2 所負) IV 2 2 3 4 4 通路支援誘鹿 (2 所負) IV 2 2 3 4 4 1 4 1 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1								
連路支援速度 (2所員) 田 2 1 2 3 4 単路支援速度 (2所名) 田 2 2 3 4 単路支援速度 (全務員) 田 2 2 3 4 単路支援速度 (全務員) 田 2 2 3 4 単分表 (2 2 3 4 世 2								
をの他 - 本語を提講座(公務員) 田 2 2 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4			+					
連絡支援講座(IT)ベスペート)Ⅲ								
進路支援課庭(ITパスポート)Ⅳ 2 2 3 4 2 3 4 2 4 2 3 4 2 4 2 3 4 2 4 2		ፈ ብዙ						
連路支援講座(公務員) V 2 3 4 4 2 3 4 4 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4		ての他						
連路支援講座 (日軽新聞を読む) V 2 2 3 4 4								
通路支援講座(公務員) VT								
進路支援講座 (日経新聞を読む) VI 2 2 3 4 他大字・他学師・単位互換科目 地方財政論 I 2 2 3 4 地域産業論 2 2 3 4 中小企業論 I 2 2 3 4 中小企業論 I 2 2 3 4 を介して活動 2 1 2 3 4 を介して活用 2 2 3 4 を介している用 2 2 3 4 を介している用 3 4 を介している 3 4 を介している用 3 4 を介している 3 4 を介								
他大学・他学科・単位互換科目 地方財政論 I 2 2 3 4 地方財政論 I 2 2 3 4 地方財政論 I 2 2 3 4 中小企業論 I 2 2 3 4 校育課程論 2 1 2 3 4 教育課程論 2 1 2 3 4 教育所論 2 1 2 3 4 教育課程論 2 1 2 3 4 教育所論 2 1 2 3 4 教育所述 2 1 2 3 4 教育活及 3 4 教育所政 2 1 2 3 4 教育所政 2 2 3 4 教育所政 2 2 3 4 英語科斯導法 I 2 2 3 4 教育法 · 技術論 2 2 3 4 教育上に丁語用 2 2 3 4 教育出版 3 4 教育出版 2 2 3 4 教育出版 3 4 教育出版 2 2 3 4 教育出版 3 4 教育生財 3 4 和教育出版 2 2 3 4 教育生財 3 4 和教育出版 2 2 3 4 教育出版 3 4 和教育出版 3 4 和教育工程								
地方財政論 2 2 2 3 4 地方財政論 2 2 3 4 地域産業論 2 2 3 4 中小企業論 2 2 3 4 校育廃論 2 1 2 3 4 教育廃論 2 1 2 3 4 教育原論 2 1 2 3 4 教育原論 2 1 2 3 4 教育心理学 2 1 2 3 4 特別工程教育概論 2 1 2 3 4 特別工程教育概論 2 1 2 3 4 特別工程教育概論 2 1 2 3 4 教育活法 2 2 3 4 教育活法 2 2 3 4 教育活法 2 2 3 4 英語科指導法 2 2 3 4 泰合的な学宮の時間の指導法 2 2 3 4 教育方法 大稼稿 2 2 3 4 教育表 2 2 3 4 教育表 3 4 中学校教育業 1 3 4 中学校教育業 1 3 4 中学校教育業 2 4					2 3 4			
地域産業幹科目							-	
世域産業論								
中小企業論 日本 中小企業論 日本 中小企業論 日本 中小企業論 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日								
中小企業論						エアポートNARITA専		
接営立地論		20%/ (2.4.7.17.1				以有のの		
教職 教育原論								
職及び 教育課程論 2 1 2 3 4 数育心理学 2 1 2 3 4 数育化理学 2 1 2 3 4 数額機論 2 1 2 3 4 数額機論 2 1 2 3 4 数額機論 2 1 2 3 4 数商法規 2 2 2 3 4 数商法規 2 2 2 3 4 英語科指導法 I 2 2 3 4 数百分法 技術論 2 2 3 4 数百方法 技術論 2 2 3 4 数百上CT活用 2 2 3 4 数百里记可新聞 2 2 2 3 4 数百里记可新聞 2 2 2 3 4 数百里记可新聞 2 2 3 4 数百里记可新聞 2 2 2 3 4 数百里记可新聞 2 2 2 3 4 数百里记可可用 2 2 2 3 4 数百里记可用 2 2 2 3 4		≱/-						
及び教育心理学 2 1 2 3 4 特別支援教育概論 2 1 2 3 4 特別支援教育概論 2 1 2 3 4 教育行政 2 1 2 3 4 教育行政 2 2 3 4 英語科指導法 I 2 2 3 4 教育方法 · 技術論 2 2 3 4 教育上ICT活用 2 2 3 4 教育生民语语语音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音音								
発達心理学 2 1 2 3 4 特別支援教育概論 2 2 3 4 教育行政 2 2 3 4 英語科指導法 I 2 2 3 4 校育 J法· 技術論 2 2 3 4 校育 J法· 技術論 2 2 3 4 校育 J法· 技術論 2 2 3 4 校育 H級 教育 是ICT活用 2 2 3 4 校育 H級 教育 是ICT活用 2 2 3 4 校育 H級 教育 是ITT		及						
特別支援教育概論		び */-						
関する 教育行政		教 科						
教育行政 2 2 3 4 教育法規 2 2 3 4 英語科指導法 I 2 2 3 4 接合的な学習の時間の指導法 2 2 3 4 特別活動指導法 2 2 3 4 特別活動指導法 2 2 3 4 教育方法・技術論 2 2 3 4 教育とICT活用 2 2 3 4 教育とICT活用 2 2 3 4 教育実習指導 1 3 4 中学校教育実習 1 3 4 中学校教育実習 4 4 高等学校教育実習 2 4 教職実践演習 2 4 教職実践演習 2 4		ΙΞ						
教育法規		関						
科 英語科指導法 I 2 2 3 4 英語科指導法 I 2 2 3 4 英語科指導法 I 2 2 3 4 英語科指導法 I 2 2 3 4 道徳教育指導法 2 2 3 4 総合的な学習の時間の指導法 2 2 3 4 特別活動指導法 2 2 3 4 教育方法·技術論 2 2 3 4 教育とICT活用 2 2 3 4 生徒・進路指導論 2 2 3 4 教育相談 2 2 3 4 教育相談 2 2 3 4 教育相談 2 2 3 4 教育書習指導 1 3 4 中学校教育実習 4 4 高等学校教育実習 2 4 教職実践演習 2 4		る	h					
英語科指導法 II 2 2 3 4 英語科指導法 IV 2 2 3 4 道徳教育指導法 IV 2 2 3 4 総合的な学習の時間の指導法 2 2 3 4 特別活動指導法 2 2 3 4 特別活動指導法 2 2 3 4 教育方法・技術論 2 2 3 4 教育とICT活用 2 2 3 4 教育相談 2 2 3 4 教育東習指導 1 3 4 中学校教育実習 4 4 高等学校教育実習 2 4 教職実践演習 2 4		科						
英語科指導法IV 2 2 3 4 英語科指導法IV 2 2 3 4 道徳教育指導法 2 2 3 4 総合的な学習の時間の指導法 2 2 3 4 特別活動指導法 2 2 3 4 教育方法·技術論 2 2 3 4 生徒・進路指導論 2 2 3 4 教育相談 2 2 3 4 教育実習指導 1 3 4 中学校教育実習 2 4 教職実践演習 2 4		Ħ	h					
英語科指導法IV 2 2 3 4 道徳教育指導法 2 2 3 4 総合的な学習の時間の指導法 2 2 3 4 特別活動指導法 2 2 3 4 教育方法·技術論 2 2 3 4 生徒・進路指導論 2 2 3 4 教育相談 2 2 3 4 教育実習指導 1 3 4 中学校教育実習 2 4 教職実践演習 2 4			h					
道徳教育指導法 2 2 3 4 総合的な学習の時間の指導法 2 2 3 4 特別活動指導法 2 2 3 4 教育方法·技術論 2 2 3 4 教育とICT活用 2 2 3 4 生徒・進路指導論 2 2 3 4 教育実習指導 1 3 4 中学校教育実習 4 4 高等学校教育実習 2 4 教職実践演習 2 4								
総合的な学習の時間の指導法 2 2 3 4 特別活動指導法 2 2 3 4 教育方法・技術論 2 2 3 4 教育とICT活用 2 2 3 4 教育相談 2 2 3 4 教育相談 2 2 3 4 教育実習指導 1 3 4 中学校教育実習 4 4 高等学校教育実習 2 4 教職実践演習 2 4								
特別活動指導法 2 2 3 4 教育方法・技術論 2 2 3 4 教育とICT活用 2 2 3 4 生徒・進路指導論 2 2 3 4 教育用談 2 2 3 4 教育実習指導 1 3 4 中学校教育実習 4 4 高等学校教育実習 2 4 教職実践演習 2 4								
教育方法・技術論 2 2 3 4 教育とICT活用 2 2 3 4 生徒・進路指導論 2 2 3 4 教育相談 2 2 3 4 教育実習指導 1 3 4 中学校教育実習 4 4 高等学校教育実習 2 4 教職実践演習 2 4								
教育とICT活用 2 2 3 4 生徒・進路指導論 2 2 3 4 教育相談 2 2 3 4 教育実習指導 1 3 4 中学校教育実習 4 4 高等学校教育実習 2 4 教職実践演習 2 4								
生徒·進路指導論 2 2 3 4 教育相談 2 2 3 4 教育実習指導 1 3 4 中学校教育実習 4 4 高等学校教育実習 2 4 教職実践演習 2 4								
教育相談 2 2 3 4 教育実習指導 1 3 4 中学校教育実習 4 4 高等学校教育実習 2 4 教職実践演習 2 4								
教育実習指導 1 3 4 中学校教育実習 4 4 高等学校教育実習 2 4 教職実践演習 2 4								
中学校教育実習 4 4 高等学校教育実習 2 4 教職実践演習 2 4								
高等学校教育実習 2 4 教職実践演習 2 4								
教職実践演習 2 4								
卒業要件単位数 124	-		扒啾天歧 삕白]	
\mathbf{I}				卒	業要件単位数		124	

別表 4 (第21条の2関係) 教育学部 こども教育学科 教育課程表 (2022年度入学者から適用) 授業科目名 開講年次 履修方法 単位数 備 考 1 備 考 2 区 分 位 必修科目以外の 教養教育科目、専門教育科 教 敬天愛人講座 2 12単位必修 科目を8単位以上 選択 目の必修科目及び備考1 養教育科 養 口頭表現 2 必修科目 により履修した科目以外の科目から8単位以上選択 科 文章表現 2 必修科目 盲 哲学 2 1 2 2 1 2 国際関係入門 2 2 必修科目 2 法学 1 2 憲法 2 1 歴史学 2 1 2 心理学 2 基礎数学 2 1 2 基礎統計 2 2 1 健康運動科学 2 1 ボランティア活動 2 2 情報概論 2 1 2 情報処理 I (情報基礎) 必修科目 1 1 情報処理 Ⅱ (プレゼンテーション演習) 1 必修科目 1 AI・DSへのいざない 2 海外スクーリング I 2 海外スクーリング Ⅱ 2 2 3 2 必修科目 College English I 1 2 College English II 必修科目 College English III 2 科 College English IV 2 目 2 Writing I 1 2 4 3 Writing I 1 2 3 4 Listening I 1 2 3 4 2 Listening II 1 3 4 2 1 3 4 1 Speaking I Speaking II 4 1 1 2 3 Debate I 1 2 3 4 Debate II 1 1 2 3 4 Mother Goose 1 1 2 海外語学研修 I 2 4 1 2 3 海外語学研修Ⅱ 2 3 キャリアプランニング 2 アキ キャリアデザインを学ぶ 2 目リ キャリアディベロップメント 2 2 审 必修科目以外の 教育原論 2 必修科目 62単位必修 科目を34単位以 上選択 門 発達心理学 2 必修科目 教 基 教育行政 2 2 育科 礎 教育課程論 2 <u>一</u> 必修科目 科 Ħ 教職概論 2 2 必修科目 教育方法·技術論 2 2 必修科目 教育とICT活用 2 2 必修科目 国語(書写を含) 2 2 2 2 社会 算数 2 2 理科 2 生活 2 2 2 音楽 図画工作 2 家庭 2 体育 2 小学校英語 I 2 1 必修科目 小学校英語Ⅱ 2 1年基礎演習 I 1 必修科目 1年基礎演習Ⅱ 1 1 必修科目 2年応用演習 I 1 必修科目 2 2年応用演習Ⅱ 必修科目 1 2

別表 4 (第21条の2関係) 教育学部 こども教育学科 教育課程表 (2022年度入学者から適用) 授業科目名 開講年次 履修方法 単位数 備 考 1 備 考 2 区分 位 こども学 I 必修科目 2 門 門 こども学 Ⅱ 2 3 必修科目 一教育科 基 教育心理学 2 2 必修科目 幹 教育法規 2 2 生徒·進路指導論 2 3 必修科目 特別支援教育概論 2 3 必修科目 教育相談 2 3 初等国語科指導法 2 2 必修科目 初等社会科指導法 2 必修科目 2 算数科指導法 2 必修科目 初等理科指導法 必修科目 2 2 生活科指導法 2 必修科目 3 初等音楽科指導法 2 2 必修科目 図画工作科指導法 2 必修科目 初等家庭科指導法 2 必修科目 1 初等体育科指導法 2 必修科目 1 小学校英語指導法Ⅰ 2 必修科目 小学校英語指導法Ⅱ 2 3 道徳教育指導法 2 3 必修科目 総合的な学習の時間の指導法 2 2 必修科目 特別活動指導法 2 3 文学教材研究 2 2 3 4 3 4 数と形の不思議 2 2 プログラミング教育 2 3 4 2 理科の観察実験 1 2 3 4 科学教育論 2 3 4 1 2 3 4 音楽と表現 1 2 告形と表現 3 4 2 2 3 4 必修科目 教育社会学 メディアリテラシー教育 2 2 3 4 学校の安全教育 2 2 3 4 4 学級担任と読書 2 2 3 社会教育概論 2 3 4 2 多文化教育論 2 3 4 世界のこども教育 2 2 3 4 教育哲学 2 2 3 4 こども教育演習 I 1 3 こども教育演習 Ⅱ 1 3 こども教育演習Ⅲ 1 4 教育実習指導 1 3 4 教育実習 3 教職実践演習 2 4 日本語学 2 3 異文化コミュニケーション 2 2 3 2 比較文化論 2 3 日本文化論 2 2 3 4 児童文学論 2 2 3 4 英米児童文学 2 2 3 4 3年次専門研究 I 2 3 必修科目 必修科目 3年次専門研究Ⅱ 2 3 4年次専門研究 I 2 4 必修科目 4年次専門研究Ⅱ 2 4 必修科目 卒業研究 2 4 卒業要件単位数 124

別表 5 (第32条関係) 入学検定料

学部項目	経済学部	国際学部	教育学部	摘要
大学入学共通テスト利用選抜		10,000円		単願・併願・3併願 共通 ※併願学部数に関係なく、検定料は定額
学校推薦型選抜	16,000円	16,000円	16,000円	指定校推薦、系列校推薦
子仪征局至迭级	32,000 円	32,000 円	32,000 円	公募推薦
総合型選抜	32,000円	32,000円	32,000円	
一般選抜		32,000円		2 教科方式 単願・併願・3 併願 共通 ※併願学部数に関係なく、検定料は定額
NA AS DA		30,000円		外部試験利用方式 単願・併願・3併願 共通 ※併願学部数に関係なく、検定料は定額
外国人留学生	16,000円	16,000円	16,000円	指定校推薦
選抜	32,000 円	32,000 円	32,000 円	
帰国生・社会人 選 抜	32,000円	32,000円	32,000円	
編入学選抜	32,000円	32,000円	32,000 円	
特待生選抜	10,000円	10,000円	10,000円	大学入学共通テスト利用選抜者のみ

別表 6 (第32条関係) 学 費

学部項目	経済学部	国際学部	教育学部	摘 要	
入 学 金	250,000円	250,000円	250,000円	入学時のみ	
授業料	780,000円	780,000円	800,000円	年 額 (前期・後期に分けて分割納入することができる)	
施設費	250,000円	250,000円	250,000円	年 額 (前期・後期に分けて分割納入することができる)	
備考	編入学者、転入学者、再入学者及び科目等履修生の学費については、別に定める				

別表 7 (第32条関係) 教職課程履修費

学部項目	経済学部	国際学部	教育学部	摘 要		
教職課程 履 修 費	60,000円	60,000円	_	中学校教諭一種免許状(英語) 中学校教諭一種免許状(社会) の取得希望者		
	50,000円	50,000円	_	高等学校教諭一種免許状(地理歴史) 高等学校教諭一種免許状(公民) 高等学校教諭一種免許状(英語) 高等学校教諭一種免許状(商業) の取得希望者		
備 考	1. 経済学部で取得可能な教育職員免許状 中学校教諭一種免許状(社会) 高等学校教諭一種免許状(地理歴史) 高等学校教諭一種免許状(公民) 高等学校教諭一種免許状(商業)					
	 国際学部で取得可能な教育職員免許状中学校教諭一種免許状(英語)高等学校教諭一種免許状(英語) 教育学部で取得可能な教育職員免許状小学校教諭一種免許状 					